

平成30年度 第3回 医療介護連携ミーティング 報告書

日 時	平成30年12月16日(日) 9:30~12:30
場 所	高松市医師会館 5階大会議室
参加者	108名 【内訳】 ○医師8人 ○歯科医師3人 ○薬剤師7人 ○保健師・看護師・訪問看護師26人 ○介護支援専門員19人 ○PT・OT・ST22人 ○MSW・CSW・相談員14人 ○施設長2人 ○高松市7人
内 容	<p>◆総合司会:松本委員</p> <p>1 開会挨拶 高松市医師会 副会長 伊藤 輝一</p> <p>2 オリエンテーション</p> <p>3 事例検討 パネルディスカッション テーマ:「若い子どもをもつ若いがん患者さんの在宅緩和ケア」 コーディネーター 三宅 敬二郎 高松市在宅医療介護連携推進会議委員 在宅診療敬二郎クリニック院長</p> <p>パネリスト 白崎 千栄美 公益社団法人 香川県看護協会 居宅介護支援事業所こくぶ 介護支援専門員(ケアマネジャー) 永岡 誠司 高松市在宅医療介護連携推進会議委員 香川県理学療法士会 理事 長田 志保 扇ケアプランセンター 介護支援専門員(ケアマネジャー) 三宅 千春 公益社団法人 香川県看護協会 訪問看護ステーションこくぶ 訪問看護師 和田 有加 高松市在宅医療介護連携推進会議委員 香川県医療ソーシャルワーカー協会 会長</p> <p>4 高松市医師会在宅医療連絡協議会、高松市在宅医療支援センターについて 高松市在宅医療介護連携推進会議委員長 吉澤 潔</p> <p>5 「高松市における入退院支援ルール」について 高松市在宅医療介護連携推進会議委員 松本 登紀子 平成31年3月を目途に作成予定 入退院支援ルール作成の目的 ・退院支援漏れを防ぎ、円滑な在宅移行を支援 ・情報共有 ・意思決定支援 ・相互理解と連携強化</p>

・医療介護資源の効果的、効率的活用

6 閉会挨拶

高松市在宅医療介護連携推進会議委員長 吉澤 潔